

神奈川県

自然環境保全センター

神奈川県自然環境保全センター

自然情報

第2号

2003年（平成15年）3月

発行にあたって

平成14年3月に創刊した「自然情報」の第2号をお届けします。

当センターは、平成12年4月に設立され、事業部門と普及啓発部門、研究部門が一体となって自然環境保全に取り組んでいる組織です。そのため、自然情報の内容も調査報告や事業実施にあたっての知見など幅広い内容になっております。

今回は、ニホンジカの保護管理計画策定のための調査報告をはじめ、ボランティア等の方々の調査報告、丹沢大山保全のためのオーバーユース対策の報告、県民の森の歴史など多岐にわたっています。また、例年の傷病鳥獣保護記録に加えて、野生きのこ相談の記録もとりまとめました。さらに、当センターの研修講座で講義をしていただいた講師の方からも寄稿していただいております。

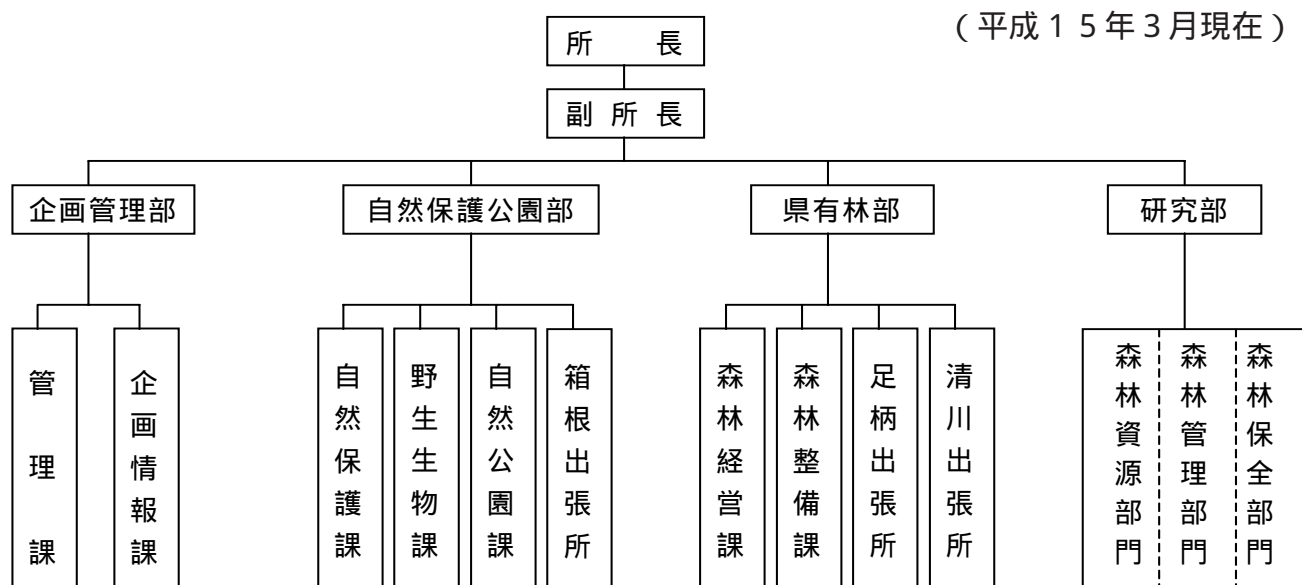
この冊子の内容は、現場の情報として記録、保存したものであり、第一線の声としてご理解いただくとともに参考にしていただければ幸いと存じます。

平成15年3月

神奈川県自然環境保全センター所長 石田 哲夫

(参考)

自然環境保全センター組織図



目 次

報 告

ニホンジカ (*Cervus nippon*) 保護管理に関する調査報告

永田幸志・栗林弘樹・山根正伸 1

神奈川県における土地利用とリス類3種 (ムササビ、ニホンリス、タイワンリス) の環境選択性

園田陽一・田村典子 13

丹沢山地の特別保護地区におけるウラジロモミ稚樹の生育状況

入野彰夫・田村 淳 19

登山道の荒廃とオーバーユース

橋本 敏 23

環境配慮型山岳トイレの整備

富田耕平 27

高麗山県民の森「森林植生変遷史」

中島浩一 33

短 報

釣り針ペリットを吐き出したオオミズナギドリの報告

伊藤恵美・森重京子 47

資 料

神奈川県立自然保護センター野外施設でのトンボ観察記録 (2001 年)

土方一久 49

「野生きのご特別相談」5 年間の記録

越地 正・平山和幸・三村浩康・三村京子・城川四郎 55

神奈川県自然環境保全センターに保護された傷病鳥獣の記録 (2002 年)

牧野 敬 65

(特別寄稿)

自然環境管理に求められるもの - エコシステムマネジメントとは何か -

柿澤宏昭 75

針葉樹人工林における「生態系管理」を目指して

鈴木和次郎・池田 伸 79

注：表題や本文中に「神奈川県自然環境保全センター」及び「神奈川県立自然保護センター」の表現がありますが、「神奈川県自然環境保全センター」は、同センターの業務に関連した場合であり、「神奈川県立自然保護センター」は、条例に基づく公の施設に関連した場合に示すこととしました。

平成 15 年 3 月 印刷

平成 15 年 3 月 発行

編集・発行 神奈川県自然環境保全センター
厚木市七沢 657
TEL.046 (248)0323
〒 243-0121

印 刷 (有) 嵐コピーサービス
愛甲郡愛川町中津 791-2
TEL.046 (285)3174
〒 243-0303